



# 第2回 大蒲原小学校・大蒲原保育園 統合に関する説明会

五泉市立大蒲原小学校

日時：令和8年5月18日（月）  
午後7時から  
会場：大蒲原小学校

3月の説明会およびその後にご質問・ご意見をいただきありがとうございました。

- ✓ 統廃合は唐突感があり、統廃合になる前に何か手を打ってこなかったのか。
- ✓ 市が移住者に助成金を出すなど、人口が増えるような取り組みを行って、統合しなくてもよい形を作れるのが望ましい。
- ✓ もっと早く統合してほしい。
- ✓ 令和9年度入学の児童は最初から村松小学校に入学させたい。
- ✓ 子どもたちの事前交流を令和8年度中から実施してほしい。
- ✓ スクールバスの乗車時刻は早まるか。

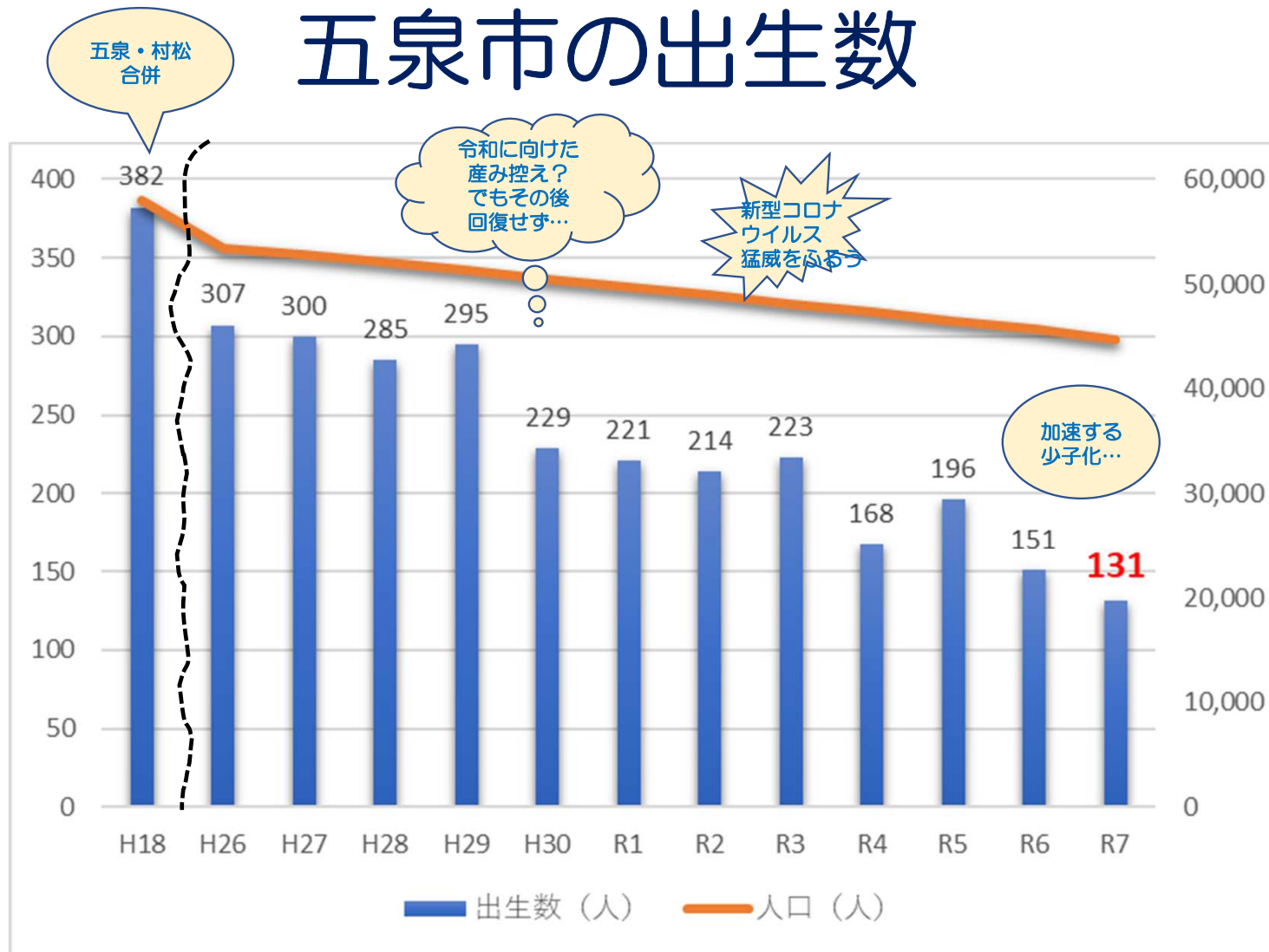
- ✓ 放課後はどうなるか。子どもの居場所の選択肢があるとよい。
- ✓ 体操着の買い替えなど、統合による負担増が不安である。
- ✓ 校庭の管理は誰がするのか。定期的に雑草の対策をしてほしい。

## 学校に関するご意見・ご質問①

Q. 約1年前の複式学級に関する説明会の際は統合の話はなかったが、急に統合の方針となった経緯は。もっと具体的な方針が決まってから説明会を開催した方がよかったのではないか。

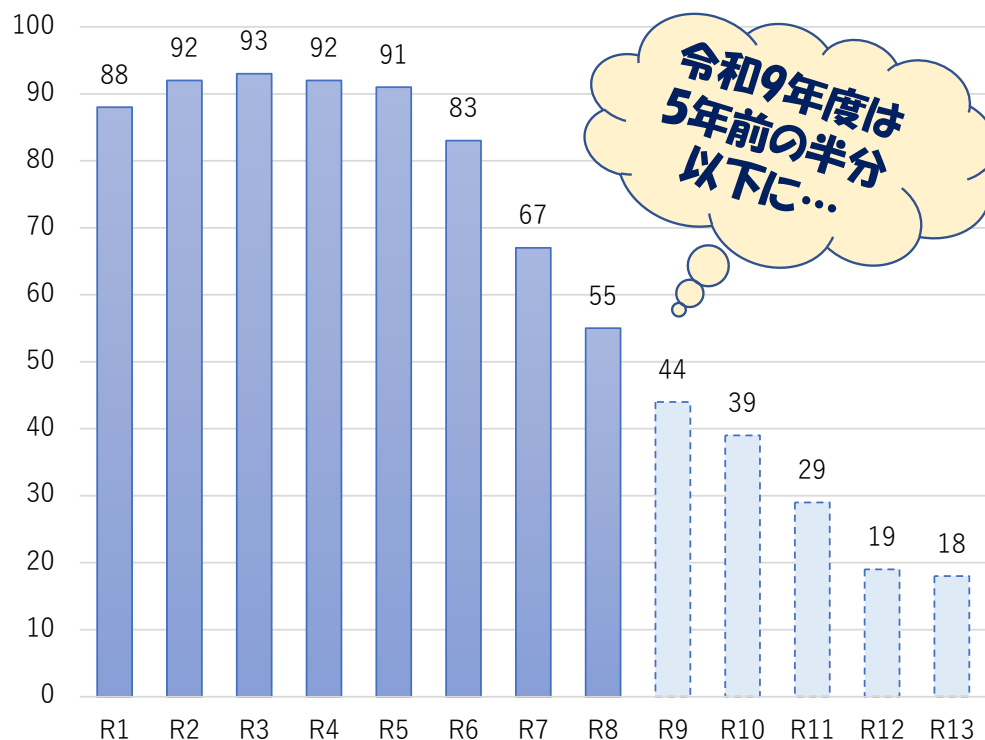
A. 令和7年の出生数が131人となったのは、予想できない激減でした。あまりに児童数が少なくなってからよりも、今の時点で統合する方が子どもたちの負担が少ないと考え、決断いたしました。また、問題を先延ばしにせず、まずは統合の方針をお伝えしたほうがよいと判断いたしました。

# 五泉市の出生数



# このまま児童数の減少が続くと…

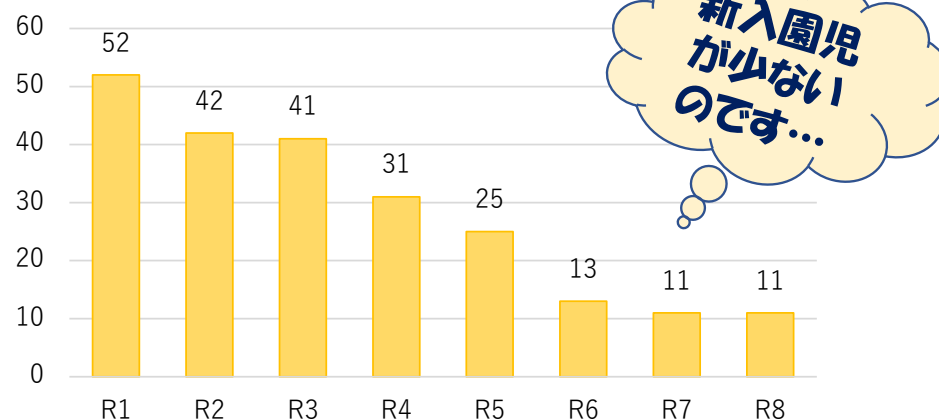
大蒲原小学校児童数の推移



◎大蒲原小学校は、令和11年度にすべての学年が複式学級になる見込みです

◎大蒲原保育園は、近いうちに園児数が1桁になることが予想されます

大蒲原保育園園児数の推移



## 学校に関するご意見・ご質問②

Q. 市が移住者に助成金を出すなど、人口が増えるような取り組みを行って、統合しなくてもよい形を作れるのが望ましい。。

A. 市では、移住・定住政策を推進するとともに、「こどもまんなかづくり」を掲げて子育て支援に力を入れています。人口減少や少子化は進んでいるのが実態です。少子化を真正面から受け止めてまちづくりを進める必要があります。

## 市外への転出の歯止め、定住のため

### ✓ 主な住宅・移住施策

#### ◎ ウェルカムファミリー住まいる事業

転入する新婚世帯や子育て世帯へ住宅取得（新築、購入）に補助金

令和4年33世帯はじめこの4年間で117世帯346人

#### ◎ グランドファミリー住まいる事業

多世代同居する新婚世帯や子育て世帯へ住宅取得（新築・購入）に補助金

令和4年7件はじめこの4年間で22件

令和7年から隣居の住宅取得に対し支援拡充

#### ◎ 移住支援金

東京圏から就業に伴う移住し五泉市へ転入に支援金

令和4年1件はじめこの4年間で5件

#### ◎ ごせん起業者応援事業

市外から五泉市で新しい事業をスタートする方に補助金

令和4年1人はじめこの4年間で9人

## 妊娠・出産・子育てへの支援拡充

✓ 主な施策      こども家庭センター開設（一気通貫の支援体制構築）

### ◎不妊治療

男性不妊治療費上乘せ、治療費助成対象期間・回数の上限撤廃    ほか

### ◎妊産婦への助成、出産サポート

妊産婦医療費助成の前倒し、出産時移動での救急車登録    ほか

### ◎育児支援    子育て世帯訪問支援

### ◎発達支援

新生児聴覚検査費の助成、5歳児健診の新設    ほか

### ◎医療費助成

0歳から高校3年生相当まで医療助成、子ども・ひとり親家庭へ入院時一部負担金を無償化    ほか

## 子育てへの支援拡充

### ✓ 主な施策

#### ◎ ごせん安心子育てにこここサポート

高校3年生相当まで対象、わかりやすい掲載 ほか

#### ◎ 保育園・認定こども園・幼稚園

第3子以降の保育料無償化、給食費支援、保育園等の統廃合 ほか

#### ◎ 病児保育

病児児童定員の拡大 ほか



## 学校に関するご意見・ご質問③

Q. もっと早く統合してほしい。

A. さまざまな準備や手続きがあり、統合までには2年が必要ですが、ご理解をお願いいたします。

## 学校に関するご意見・ご質問④

Q. 令和9年4月入学の児童は最初から村松小学校に入学させたい。

A. 通学区域については規則で定めており、大蒲原地域にお住まいのお子さんは大蒲原小学校への入学となります。

また、学校統合を理由とする学校選択の特例を設けることは考えておりません。ご理解をお願いいたします。

## 学校に関するご意見・ご質問⑤

Q. 子どもたちの事前交流を令和8年度中から実施してほしい。統合の対象の学年だけでなく、在校生全員が交流して、中学校へスムーズに進学してほしい。

A. 現在、大蒲原小学校と村松小学校で、交流の方法や内容を協議しているところです。計画が決まり次第保護者の皆さまにお知らせいたします。

また、今後、村松小学校の情報を大蒲原地域の皆さまにも発信していきたいと考えています。

## 学校に関するご意見・ご質問⑥

Q. スクールバスの乗車時刻は早まるか。

A. 運行ルートは今後検討しますが、学校までの距離が長くなるため、地区によっては乗車時刻が若干早くなる可能性はあります。ルートの設定にあたっては、乗車時間が長くなり過ぎないように配慮します。

## 学校に関するご意見・ご質問⑦

Q. 放課後はどうなるか。子どもの居場所の選択肢があるとよい。

これまでどおり大蒲原小学校で寺子屋を行ってほしい。

A. 放課後の対応については、生涯学習課、こども家庭課と学校教育課で、どのような対応ができるか、検討を進めます。

## 学校に関するご意見・ご質問⑧

Q. 体操着の買い替えなど、統合による負担増が不安である。

A. 令和9年度に大蒲原小学校に入学する児童の体操着などは、最初から村松小学校のものを購入していただいで構いません。在校生の成長に伴う買い替えも同様です。また、統合後に大蒲原小学校の体操着をそのまま着用していても構いません。また、市では、統合に伴う買い替えの負担に対する補助を検討しています。

## 学校に関するご意見・ご質問⑨

Q. 校庭の管理は誰がするのか。定期的に雑草の対策をしてほしい。

植樹や桜をどうするか、地域と話し合いながら決めてほしい。

A. 管理や将来的なことを具体的に考えながら検討したいと考えています。

こどもたちの将来未来へ  
希望と夢を持って一歩を！

